

た



オーナーのマヤ・セルバ氏



④の写真からパーティーの様子を動画でご覧ください



シガーオーナーが来日してPR

秋山産業主催 「フロール・デ・セルバの夕べ」



A photograph showing a stack of clear acrylic drawers. The top drawer is open, revealing several small, rectangular components or tools inside. The drawers are stacked vertically, suggesting a storage unit for precision instruments or electronic parts.

專

秋山産業は、ホンジュラス産のアロマシガバ『フロール・デ・セルバ』の発売にあたり、日本全国のシガー取扱店を招待した。フロール・デ・セルバの夕べを10月19日に都内で開催した。このパーティーに合わせて、製造・販売元のオーナーであるマヤ・セルバ氏が来日。日本のシガーベルが来日する魅力を十二分に伝えた。

マヤ・セルバ氏は、五感を駆使して『フロール・デ・セルバ』のアロマと味わいを楽しんでもらうと、『暮らしは芸術』的な贅沢な時間を体感して欲しいと述べた。

『フロール・デ・セルバ』クラシックコレクションのラインナップは、「パナテラ」「ロブスト」「プチコロナ」「ロブスター・マデュ一口」[No.15]の5種類。お問い合わせは秋山産業／0120-455-3339まで。

JT 『ウィンストン』の名称が分かりやすく

「キャビン」シリーズ全5銘柄のパッケージ・リニューアルに合わせて



④から、「キャビン・レッド・8・ボックス」、「ブルー・6・100's・ボックス」、「キャスター・ホワイト・5・ボックス」、「スピリッツメンソール・8・ボックス」、「イナズマメンソール・ワン・100's・ボックス」、「スパークリングメンソール・8・ボックス」

J Tは、味・香りはそのままに、『ウィンストン』ブランドの「キャビン」シリーズ全5銘柄のパッケージ・リニューアルに合わせ、同ブランド24銘柄の名称を変更する。11月上旬より順次切り替えると発表した。また「イナズマメンソール・ワン・ボックス」も、ロングサイズへ

変更になり、今月下旬より順次切り替えられる。

名称変更に関しては、レギュラーアイテムのベースカラー・ネームが付与されることになり、一部商品に入っていた「XS」が廃止。同様メンソール商品も「XS」が廃止され、シンプルで呼びやすい名称に変更となる。

日本たばこア
イ から販売を開始した
一『ハンデルスゴー』
品の紹介をしながら、
明に重点を。また同
品ではありながら、
ぶことが少ない高級
見てもらったり（写
の好みに合わせた手
ンド方法のレクチ
小売店で実際に役に
の提供を積極的に行



各国で注目を集める

～たばこノ

タクシィンの好例です
21世紀に入ると、低タクシィン
製品も他の製品と同様の幸
あると結論つけられます。
2005年頃に欧米で
たばこが発売されます。日本
法の関係でニコチンがな
日本の電子たばこと異なる
海外の主流はニコチンス